

愛媛県今治警察署協議会会議録

(令和5年度第3回)

日時	令和6年2月20日（火）午後1時30分～午後3時10分	
出席者	1 警察署協議会側 会長以下9人 2 警察署側 署長以下12人	
議 事 概 要	1 会長挨拶 (1) 日頃の警察活動に対する謝辞 (2) 積極的な意見発表依頼 2 署長挨拶 (1) 今治警察署管内の事件・事故の発生状況の説明 (2) 今年の今治署の活動方針について、積極的な意見発表依頼 3 業務推進結果、業務推進計画の説明 令和5年9月～12月までの業務推進結果 令和6年1月～4月までの業務推進計画 4 諮問及び答申	
	諮問	答申
	令和6年今治警察署運営目標は、 ○ 県民の安全・安心を守る 犯罪抑止対策の推進 ○ 県民の生活を脅かす犯罪 への対処 ○ 県民を交通事故から守る 活動の推進 ○ 災害やテロ、全国植樹祭 等に備える取組の推進 ○ 警察活動を支える取組の 推進 であるので御意見をいただきたい。	令和6年今治警察署運営目標 に関して、 ○ 特殊詐欺抑止対策の推進 ○ 高齢者が交通事故に遭わな いような取り組みの推進 ○ 災害対策の推進 ○ 良好な職場環境の構築 を行っていただきたい。
	5 質疑応答、意見要望等	
	【質疑応答】 (質問) 県内のストーカー受理・DV事案受理・児童虐待通告・高齢者、 障害者虐待受理の件数が全て増えているが、今治署管内の状況はど うか。 (回答) 児童虐待には身体虐待・心理的虐待・ネグレクト等、色々な形態 があるが、大半が心理的虐待である。 これは子どもの面前での夫婦喧嘩なども該当するが、その数が増	

議 事 概 要	加している。 子どもに対する暴力があれば、暴行や傷害事件として刑事課と連携して対応に当たることになる。 (質問) 能登半島地震が発生した。今治市も島しょ部に関して高齢化や孤立集落と似たような状況があるが、災害への備えとしてどのような対策をしているか。 (回答) 県では、最新の知見を踏まえた被害予測を、今後策定していくとしている。 警察では毎年、災害警備計画を更新している。能登半島地震の状況も踏まえ、地震・津波が発生した際の活動拠点の確保や関係機関との連携内容を検証していきたい。 (質問) 特殊詐欺のサポート詐欺について、具体的に教えてほしい。 また、新しい手口が増えているが、情報発信で意識していることはあるか。 (回答) サポート詐欺は、インターネット閲覧中に、突然警報音が鳴り、「ウィルスに感染した」と画面に表示され、不安を煽られた被害者が記載された連絡先に電話すると「パソコンがウィルスに感染し修理が必要なので、電子マネーを購入して番号を教えてください。」と要求され、電子マネーをだまし取られる手口である。 情報発信については、具体的に「だましの言葉が何か」をピックアップしたステッカーを作成し、この言葉が出たら詐欺である、ということの広報と、この言葉を聞いたら家族や警察にすぐに相談するようわかりやすい広報に努めている。 (質問) 今治署管内での、電動キックボードの交通事故や違反の現状はどうなっているか。また、特別な対策はしているのか。 (回答) 現時点では当署管内で、いわゆる電動キックボードの交通事故・交通違反の認知はなく、苦情等も把握していない。 今後電動キックボード関係の事案があれば、県警本部と情報共有して対策を進める。 (質問) 若手職員へのメンタルヘルス対策は行っているか。 (回答) メンター・メンティ制度を導入している。 これは、若手職員（メンティ）1名に対し、年齢が近い先輩職員（メンター）2名を指名し、その内1名は、希望する仕事をしている先輩を指名することで、育成にも配慮した各種相談ができる環境を作っている。 その他、署内にハラスメント専門の相談員や女性の困り事の相談員を指定しており、様々な相談をしやすい環境を整えている。 (質問) 在宅中、業者が訪問してきて、壁の塗装や屋根の補修を勧めてくることがあるが、様々なトラブルが報道されている昨今、断るにはどのように対応すればよいか。 (回答) 「必要があればこちらから依頼するので、今は補修は不要である。」とはっきりと断ること。 また、クーリングオフ制度というものがあり、訪問販売の形態によって、8日間又は20日間以内であれば、契約を解除できる場合がある。
------------------	--

もし訪問販売で望まない契約をしてしまった場合は、市役所の消費者センターに相談することも検討していただきたい。

(質問) 運転免許証の自主返納をしやすい環境の整備として、具体的にはどのようなことをしているか。

(回答) 自転車は、運転免許証を自主返納した方の足代わりとなる。当署では、販売店に働きかけ、自転車や自転車用ヘルメットを購入する際に割引をしていただくなどの協力をいただいている。

また、乗り合いタクシーのチラシを今治署で配布する等の広報活動を行っている。

(質問) J R伊予富田駅付近に新設された高架下の道路があるが、夜間通行する際暗くて怖い、という声を聞くので、防犯灯を設置してほしい。

(回答) 管轄する駐在所へ情報提供するほか、関係機関と連携して対応する。

6 視察

会議終了後に、警察の災害対策の取組について視察した。

【会議状況】



【視察状況】

